

3 Windows 版 セットアップガイド RHD4-UXEシリーズ

B-MANU200959-01

はじめに RAID設定を確認してください。

詳しい説明は、別紙【②運用編】をご覧ください。
出荷時は、RAID5に設定されています。RAID5でご使用の場合は、そのままお使いください。

1 OSを起動します。 まだ本製品を接続しないでください。

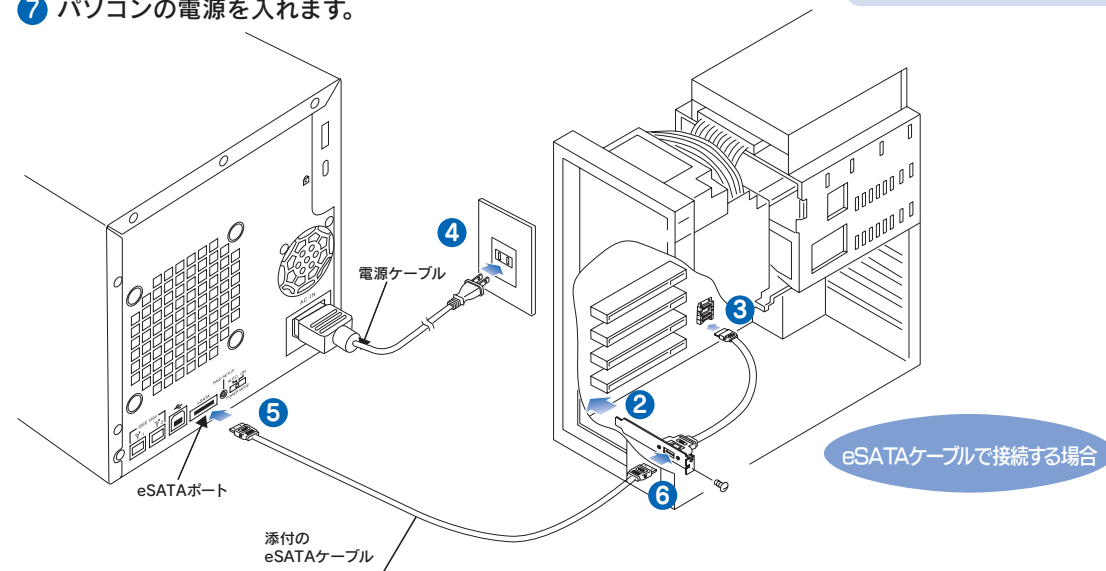
コンピュータの管理者 (Administrators) グループに属するユーザーでログオンしてください。

2 パソコンに接続します。

eSATAケーブルで接続する場合

以下の手順は、パソコン内部のSATAポートにeSATAブラケットを接続する場合の例です。パソコン本体にeSATAポートが搭載されている場合はeSATAブラケットは必要ありません。

- 1 パソコンの電源を切ります。
- 2 eSATAブラケットをパソコンのPCIスロットに挿入します。
- 3 eSATAブラケットのケーブルをパソコン内部のSATAポート(シリアルATAコネクタ)に接続します。
- 4 本製品の電源ケーブルを電源コンセントに接続します。
- 5 eSATAケーブルを本製品のeSATAポートに接続します。
- 6 eSATAケーブルをパソコンのeSATAブラケット(SATAポート)に接続します。
- 7 パソコンの電源を入れます。



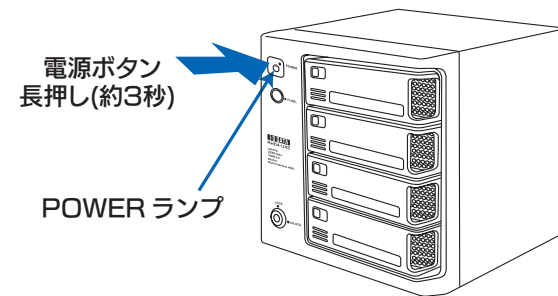
USBケーブル、IEEE 1394ケーブルで接続する場合

- 1 本製品の電源ケーブルを電源コンセントに接続します。
- 2 添付のケーブルを本製品のポートに接続します。
- 3 添付のケーブルをパソコンのポートに接続します。

注意 ●コネクタの向きにご注意

コネクタは接続できる向きが決まっています。接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、ケーブルやポートが破損するおそれがあります。

3 本製品の電源を入れます。

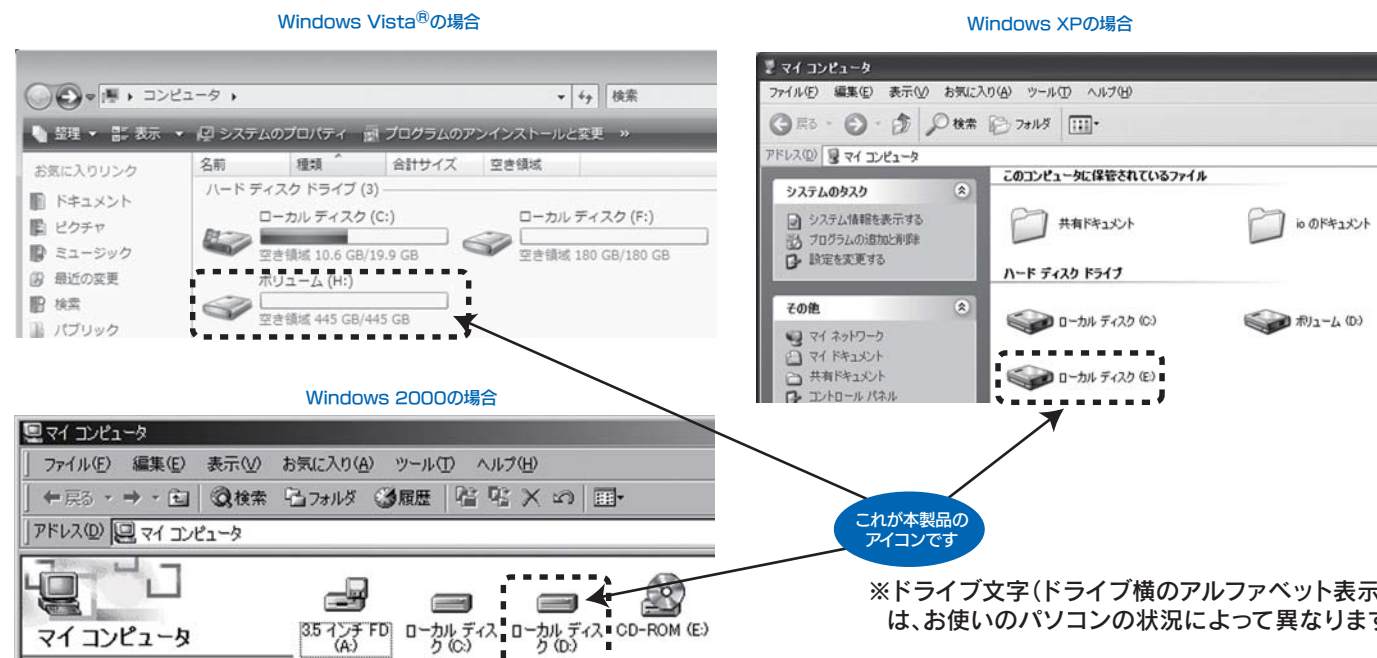


電源連動モード機能を有効(出荷時は無効)にしている場合は、パソコンに連動して自動で電源が入ります。電源連動機能については、「はじめにお読みください」の【電源連動機能について】を参照してください。

電源ボタンを長押し(約3秒)します。
→POWERランプが点灯します。

4 確認します。

コンピュータまたは[マイコンピュータ]上にハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。



注意 ●本製品のアイコンがない

- 本製品の接続をご確認ください。
- 接続するポートを変えてみてください。特にハブに接続している場合は、パソコンのポートに接続してみてください。
- [マイコンピュータ]の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- RAIDモードを変更した場合は、アイコンが表示されません。本製品をフォーマットしてください。

以降は通常のハードディスクとして使用できます。(本製品は、ご購入時、NTFS形式にてフォーマット済みです。)

基本操作

●本製品を使う上での操作について説明します。

【接続する】 本製品はいつでも接続することができます。左記の【2パソコンに接続します】を参照し、本製品を接続します。

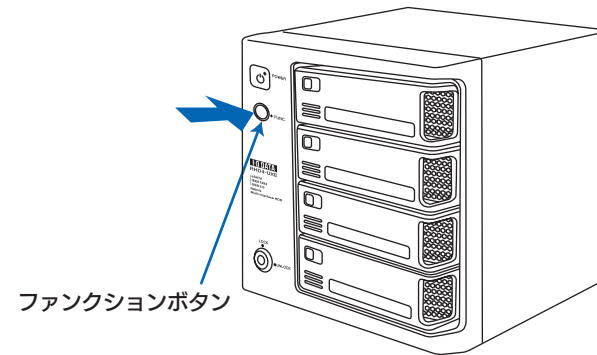
【取り外す】 本製品は、パソコンの電源が切れている状態のときはいつでもとりはずすことができます。パソコンの電源が入っている状態で、取り外す場合は、以下の手順で取り外してください。

ファンクションボタンを利用して取り外す方法

※USBケーブル、IEEE 1394ケーブル接続時のみ対応

ファンクションボタンを利用して取り外す場合は、ソフトウェアのインストールが必要です。下記の「ファンクションボタンを使うためのソフトウェアをインストールする」を参照してインストールしてください。

- 1 ファンクションボタンを長押し(2秒以上)します。



- 2 以下のメッセージが表示されます。→画面は約5秒で自動的に消えます。



- 3 本製品を取り外します。電源を切ります。

タスクトレイのリムーバブルツールを利用して取り外す方法

- 1 タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。



- 2 本製品の表示をクリックします。本製品の表示をクリックします。複数の取り外し可能な機器を接続している場合は、ドライブ文字で判断してください。
- 3 メッセージを確認し、[×]ボタンまたは[OK]ボタンをクリックします。 ※表示内容はご利用のOSにより異なります。

こんな時には…

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された

使っているソフトウェアをすべて終了してから、本手順を行ってください。 ※同じメッセージが表示されたら、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

- 4 本製品を取り外します。電源を切ります。

電源の切り方

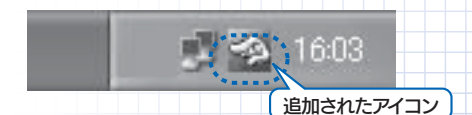
電源ボタンを長押し(約3秒)します。(電源連動モード機能を有効にしている場合は、パソコンから取り外すと自動で電源が切れます。)

ファンクションボタンを使うためのソフトウェアをインストールする

※ファンクションボタンを使用しない場合は、インストールは不要です。 ※eSATAケーブルで接続している場合は、ファンクションボタンは使用できません。

- 1 サポートソフトをCD-ROMドライブに挿入します。自動的にサポートソフトメニューが表示されます。
- 2 [添付ソフトウェア]ボタン→[ユーティリティ]ボタンを順にクリックします。
- 3 インストール画面で、「ポチっと」にチェックして、[インストール]ボタンをクリックします。以降は、画面の指示にしたがってすすめてください。
- 4 再起動後、タスクトレイに「ポチっと」アイコンが追加されたことを確認します。

以上でインストールは終了です。以降はファンクションボタンが使用できます。インストール時は、ファンクションボタンは、取り出しボタンとして設定されていますが、「ポチっと」アイコンをダブルクリックして機能を変更することができます。詳しい説明は、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。



添付のサポートソフトについて

サポートソフトは、サポートソフトメニューからインストール(起動)できます。

- ※サポートソフトメニューはサポートソフトCD-ROMをセットすれば自動で表示されます。
メニューが表示されない場合は、CD-ROMの「MENU」アイコンをダブルクリックしてください。
- ※管理者権限でログオンしてからインストールしてください。

ソフトウェア名	特徴
ファンクションボタン ユーティリティ「ボチっとな」※1	ファンクションボタンの設定を行うソフトウェアです。 ※USBケーブル、IEEE 1394ケーブル接続時のみ対応
データシンクソフト 「Sync with」 ※1	特定のフォルダ同士を同期させるためのソフトウェアです。
取り外しツール 「SATAUnplug」	eSATAケーブルでパソコンと接続した場合に、パソコンの電源が入った状態で本製品を取り外すことのできるソフトウェアです。 ※Intel 910,915,925,945,955,965,975,925X Express,955X Express,E7210,E7221,E7230,E7320,E7520,E7525,5000P,5000V,5000X,G33,P35 チップセットのAHCIモードで お使いください。
USB 2.0 高速転送ソフト 「マッハUSB」 ※1	USB 2.0の実効転送速度を向上させるソフトウェアです。 ※設定は、管理者権限でログオンしてご利用ください。
RAID監視ツール 「RHD RAID MONITOR」※2	RAIDの状態を簡単に監視できるソフトウェアです。
オート暗号化ツール 「暗号フォルダ」 ※1	本製品に保存されているファイルに暗号化を行うソフトウェアです。 ※USBケーブル、IEEE 1394ケーブル接続時のみ対応
ハードディスク管理ソフト 「Hard Disk Manager 8.1 for I-O DATA」 ※1	ハードディスクのバックアップ・復元、コピーなどを簡単に行うことができるソフトウェアです。
パーティション管理ソフト 「HD革命/Partition Lite Ver. 1」 ※1	ウィンドウズ上からパーティションの分割、結合、サイズの変更等を可能にするソフトウェアです。
オートバックアップソフト 「EasySaver LE」 ※1	手軽にファイルやフォルダのバックアップを行うソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版EasySaverの機能限定版です。
完全データ消去ソフト 「DiskRefresher Deluxe LE」 ※1	本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。 ●本ソフトは、データを完全に消去するためのものです。 誤って重要なデータを削除した場合は、データを復旧できませんので、くれぐれもご注意ください。 ●本ソフトは、製品版DiskRefresher Deluxeの機能限定版です。
I-O DATA ハードディスクフォーマッタ	本製品をフォーマットするソフトウェアです。 サポートソフトメニューの「再フォーマット」から起動できます。

※1 Windows Server 2008/2003 には未対応
※2 Windows Server 2008 には未対応

インストール時のシリアル番号

●HD革命/Partition Lite Ver.1 : XXXXXXXXXX (Windows XP/2000をお使いの場合)
: XXXXXXXXXX (Windows Vista®をお使いの場合)

- ※「HD革命」についてのお問い合わせは、別紙「①はじめにお読みください」の裏面の【「HD革命/Partition Lite Ver.1」に関するお問い合わせ】をご覧ください。
- ※「Hard Disk Manager 8.1 for I-O DATA」についてのお問い合わせは、別紙「①はじめにお読みください」の裏面の「Hard Disk Manager 8.1 for I-O DATA」に関するお問い合わせ】をご覧ください。



画面で見るマニュアルについて

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、画面で見るマニュアルをご覧ください。

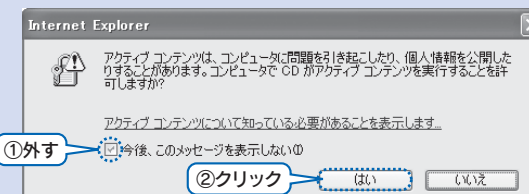
画面で見る
マニュアル
起動方法

- ①メニューを起動します。起動方法は「4インストールします」の手順①を参照してください。
- ②[各種マニュアル]ボタンをクリックします。
※画面で見るマニュアル以外でも弊社ホームページ(<http://www.iodata.jp/support/>)にてQ&Aを用意しております。
本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。
- ③表示されたご覧になる[画面で見るマニュアル]ボタンをクリックします。



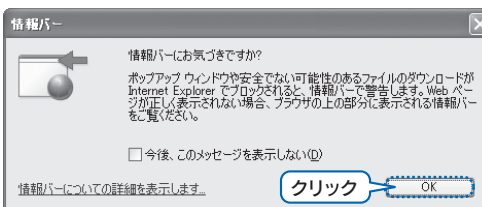
注意 「画面で見るマニュアル」を見る際のご注意

Windows Vista™/XP(SP2)がインストールされた環境では、右のメッセージが表示される場合があります。
[今後、このメッセージを表示しない]のチェックを外し、[[はい]ボタンをクリックします。
⇒画面で見るマニュアルが表示されます。



[[いいえ]ボタンをクリックした場合

①下の画面が表示されます。
[OK]ボタンをクリックしてください。
⇒画面で見るマニュアルが表示されます。



③下の画面が表示された場合は、[[はい]ボタンをクリックします。



②この場合、一部の機能が正しく動きません。
情報バーをクリックし、表示された「ブロックされているコンテンツを許可」をクリックしてください。
⇒画面で見るマニュアルが正しく動きます。



本製品使用上のご注意

- ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなくコネクタを持って取り外してください。
- ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- 他のUSB機器を使う場合は下記に注意してください。
 - 本製品の転送速度が遅くなる場合があります。
 - 本製品をUSBハブに接続しても使えない場合があります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。
- 本製品からのOS起動はサポートされておりません。(eSATA接続時は除く)
- WindowsとMac OSでは、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。
- セキュリティ機能を使用される際は、画面で見るマニュアルをご覧ください。
また、パスワードの管理には十分ご注意ください。万が一無くされたり、お忘れになった場合は解除できません。